

## 令和8年1月（第10回）教育研究評議会議事要旨

日 時 令和8年1月14日（水） 13:30～14:04  
場 所 本部棟第一会議室（ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を併用）  
出席者 47/50  
欠席者 佐藤（法） 副理事・副学長、櫻井副理事、野上副理事

### ○ 前回議事要旨の確認

令和7年12月開催（第9回）の議事要旨について、原案のとおり承認された。

### ○ 議 事

#### 1 審議事項

##### （1）学生の懲戒処分について

菅理事から、資料1（机上配付・要回収資料）に基づき、学生の懲戒処分について提案があった。続いて、関係部局から事案の詳細及び処分案について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

##### （2）第4期中期計画の変更について

三村理事から、資料2に基づき、令和8年度に実施する医学部医学科に係る入学定員増員8名（令和8年度入学定員に限る）、法学部に係る入学定員減員17名、経済学部に係る入学定員減員35名及び農学部に係る入学定員増員22名に伴う第4期中期計画別表1（学部、研究科等及び収容定員）における収容定員数（第4期中期計画期間末（令和9年度末）時点）の変更について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、本件は、1月開催の経営協議会及び役員会における審議を経て、1月30日（金）までに文部科学省あてに提出することとした。

##### （3）未来医療創発研究所の設置及び中性子医療研究センターの廃止について

三村理事の指名により、豊岡副理事から、資料3に基づき、本学の掲げる「強みの研究分野及び最重点研究分野として医学・ヘルスケア分野を指定し、社会実装とイノベーション創出を推進する」方針における中核拠点として、RI精密医療創発コア、前臨床動物モデル創発コア及び臓器創生創発コアの三つのコアの協働による相乗効果を核とする未来医療創発研究所の設置と、それに伴う中性子医療研究センターの統合・廃止について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、本件は、1月開催の経営協議会及び役員会において審議することとした。

##### （4）本学の目指す方向性の整理について

三村理事から、資料4に基づき、本学の目指すべき方向性については、MVVS (Mission:

組織の果たすべき使命・存在意義、Vision：組織が中長期的に目指す理想像、Value：組織が大切にしている行動指針、Strategy：ビジョンを実現するための具体的な手段)として整理し、そのうち Mission 及び Value については、執行部の作成した案に対する全学アンケートを実施の上、その回答を踏まえて決定することとしていた旨の説明があった。

関連して、文部科学省が11月に取りまとめた国立大学法人等改革基本方針において、第5期中期目標期間に向けた組織・業務等の見直しをはじめとする改革の方向性が示されたこと、また、その中で、各国立大学法人自らが重視するミッションを特定・明確化し、その実現に向け、強化すべき機能や具体的アクションを示すことが求められていること等について、説明があった。

こうした背景や全学アンケートの結果を踏まえた Mission (案)、同説明文 (案)、Value (案)、修正後の MVVS を踏まえた本学の目指す方向性 (案) が示されるとともに、本学の理念・目的・目標・戦略等の全体整理(「岡山大学の理念・目的」の Mission への再構築、「国立大学法人岡山大学の運営基本理念」及び「岡山大学の目標」の廃止)について提案があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

加えて、今回の一連の改定に伴い、諸規則、文書、WEB サイト等に影響が生じることが想定されるため、それらの修正等について、各部局に対する対応依頼があった。

なお、本件は、1月開催の経営協議会及び役員会において審議することとした。

#### (5) 諸規則の改正について (テニユア・トラック制関係)

三村理事から、資料5に基づき、国立大学法人岡山大学のテニユア・トラック制に関する規則の一部改正について改正理由及び改正内容の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

以 上